



戰史資料調書



獨立混成隊百三旅團輸重隊
昭和二十一年四月七日

陸軍

2178

戰史資料調書

陸軍

獨立混成隊百三旅團輜重隊長

鈴木民二

部隊履歴
概要

昭和十九年十月十六日輜重兵隊十九隊臨時動員下令○同月三十日臨時動員完了の十月二十九日輜重兵隊十九隊隊第一中隊トシテ比島向ケ釜山港出帆○昭和二十年一月十四日高雄港着雨夜戦況ノ変化依リ比島向ケ輸送中止ナリ上陸待機○二月十日軍令第一九號ニ依リ獨立混成隊百三旅團輜重隊トシテ編成完了○用

昭和十九年十一月一日復員下令○同年四月七日復員完了

昭和十九年十一月二十五日南方派遣ノ為鏡城出發○同月二十九日釜山港出帆○昭和二十年一月九日台灣西有海面封鎖封空戦闘ニ参加

○戦死五、戦傷死一、負傷二六、○一月十四日高雄港上陸○二月九日台南州斗六郡斗南ノ移動ノ為高雄出發○二月十四日全地肩

○自前日南至三月二十五日台南州斗六郡斗南ニテ衛戍並作戰準備ニ従事○自三月二十六日至六月十日高尾州岡山郡田草平嶺ニテ

リテ防衛並作戰輸送ニ従事○戦死一、○自六月十一日至八月十四日台北州七星郡北投庄山脚ニテ防衛並作戰任務ニ従事

○戦死一、○終戦後戦死二、○計戦死五、戦傷死一、戦病死二、戦死二、負傷二六

部隊衛生指導ノ重要ト防護及防疫軍紀ノ確立ニ指向シ

旅團編成當初ニテリテハマラリア患者皆無ノ良況ニアリシ

ルニ濃厚浸淫地帯タル岡山地区ニ於ケル不眠不休ノ陣地構築

策又作戰輸送等ニテマラリア患者ハ遂次増加ノ途ヲ辿リ

谷六州北投地区ニ移駐後宿舍ノ不備ト加之マラリア菌ノ予防

内服停止トナリ八月末ニ至リ罹患者ハ遂ニ部隊兵員ノ約

六十ノヲ示スニ至レリ然モマラリア退院者ハ治療用藥物不足

ト給與熱量低下トナリ再發ヲ繰返シ且ツ新感亦跡ヲ絶メ

不慮慮ヤレタルモ幹部以下銳意之リ防遏ニ努力シ

(約谷貞・京東)

傾注シタル結果逐次減少スルニ到レリ其ノ他特ニ記スベキ事項ナシ

終戦ヨリ帰還
迄行動概要

終戦後引續キ北投地区ノ治安警備ニ任ズ○同年十月六日
以降軍需品引継業務ノ多ク北投並ニ基隆ニ一部ヲ残置
シ主力ハ治安警備ノ任ヲ解カル○台南州新豐街附近ニ
移駐シ現地自治連一部ヲ以テ製糖会社復舊ニ派遣ス
○同年十月十日台參復英三十八號ニ依リ輸運隊内半
島出身兵七十七名除隊セシム○昭和二十一年一月五日北投基
隆残置部隊ハ任務終了ニ新豐ニ帰還ス○同年三月
下旬内地帰還ニ為高確港ニ集結ス○同年三月二十六日高
確港出帆○同年四月北日片港上陸○同年四月廿日復員
完結

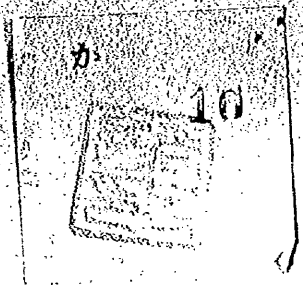
製本時
目次用紙と入札のこと

佐藤方面園作部隊戦史及沿革

第七十師團関係資料

其の二

21972
417
1972
2004
217
125A
16345
1981
昭和
昭和
昭和



2183